

グリーティング

新聞の家庭欄で珍しいことばが目にとまり、早速グーグルで検索してみました。「魯田（ひつじだ） — 稲刈りの後の切り株から生える二番穂」とあります。確かめたくてすぐ田んぼに急ぎました。稲刈りが済んで1ヶ月位ですから魯田はきっとあると思ったのです。車から降りて田んぼの方を見ると、秋なのにまるで田植えの後のような青々とした田園風景が広がっています。これが、魯田だ!! 風に波打つ様子が気持ちも和らぎます。今迄何度も見たはずですが、魯田と知って見る田んぼの景色は新しいものでした。その夜、魯田についてもう少し調べてみました。すると、思いがけず古今集にこんな和歌があるのがわかりました。

「刈れる田に生ふるひつちの穂に出でぬは
世をいまさらにあき果てぬとか」

いく度か読んでいくうちに何となく意味もわかり、平安時代から「ひつじ」ということばがあったと知り、嬉しく思ったことでした。 S. K

切り株から新芽が出ているのが見えますか？



技工情報

◎形成バーの使用方法について

以前、支台歯形成に適したバーをご紹介しましたが、再度、ご紹介いたします。

GC オールセラミックプレパレーションバーセット

これは、効率よく支台歯形成を行うための9本のバーセットです。

生活歯の基本形成は原則、BR5で行ってください。

削除量を大きくする必要がある部位ではBR5で形成した後、BR6で整えるようにしてください。

SBR5とBR5は同じテーパーを持つ下顎歯白歯の形成用です。

軸面形成用のバーはレギュラータイプで概形形成を行った後、微粒子タイプで仕上げ形成を行ってください。



オールセラミック
プレパレーションバーセット

支台歯形成を効率よく行うための
9本バーセット

	必要に応じたデブスカット、軸面形成が行えます。				舌面-小白歯 咬合面形成用	白歯咬合面 形成用
レギュラータイプ	B31	BR6	BR5	SBR5	PR17	BR20
微粒子タイプ	—	BR6f	BR5f	SBR5f	—	—

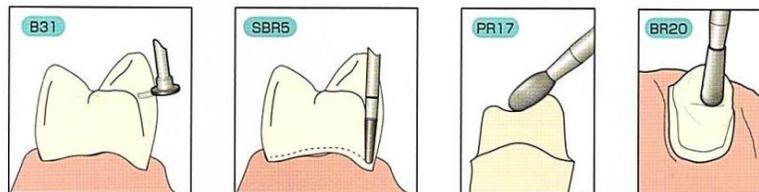


図) バーの種類と使用方法図

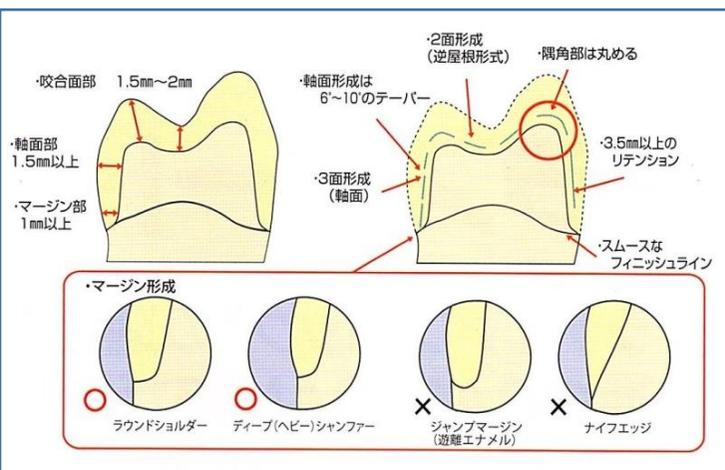


図) 形成量の模式図